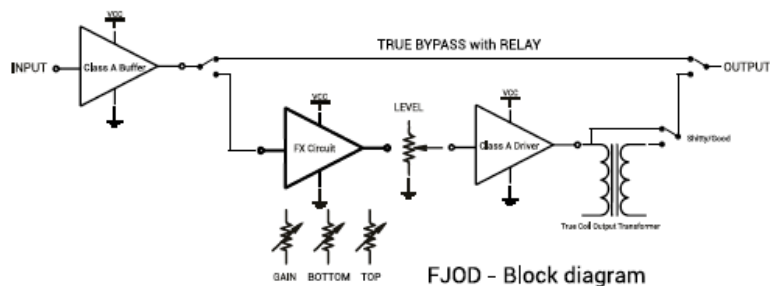




LAA-custom The FUCK JAZZ

2016年からボン・ジョヴィの正式メンバー（2013からリッチー・サンボラに代わりバンドに参加）となった PhilX。彼のアイデアをもとに開発されたのが、The FUCK JAZZ OVERDRIVE です。クランシーなチューブアンプをさらにドライブする彼のスタイルで、素晴らしいトーンが生まれるようにボイスングされたオーバードライブです。そのサウンドは、アクティブ (BOTTOM) フィルターと パッシブ (TOP) フィルターを組み合わせたユニークなトーンセクションにあり、アンプとのベストマッチングを約束します。また、バイパスも Class A のバッファードバイパスを採用しています。



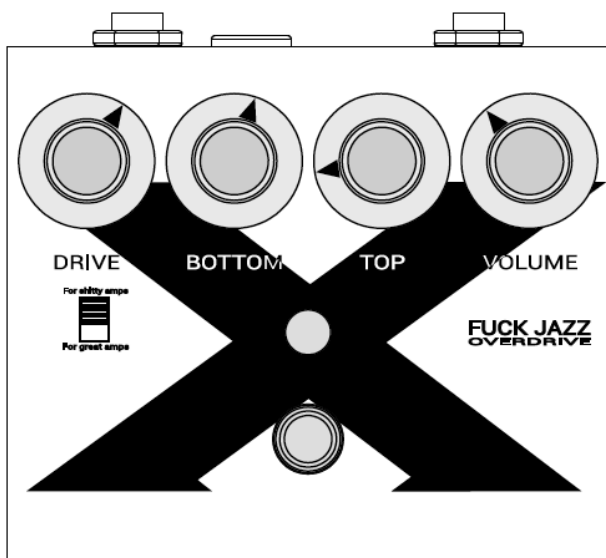
さらに、プロフェッショナルなレコーディング機器で見られるトランス出力を採用しています。自社で製作されたカスタムトランスが、Class A のドライブ回路とともにパンチのあるダイナミックなレスポンスと、トランス独特のミッドトナーリティーを生み出します。ブロック図のように、Shitty/Good スイッチでトランス回路が進行経路からオン / オフされます。エフェクト ON/OFF スイッチングは、リレーのハードバypass切り替えを採用しています。

入出力&電源:

6.3mm (1/4 inch) ものケーブルを使用してください。
2.1 mm センターマイナスのアダプター (9 ~ 12VDC) を使用してください。

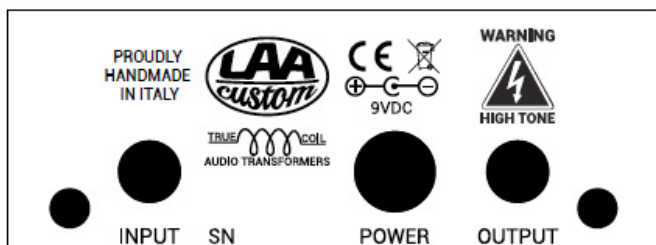
出力レベル:

本機は非常に高い信号出力が可能です。VOLUME 設定に注意してください。
Shitty モードではトランスを通過し、出力レベルが 4dB 高くなります。



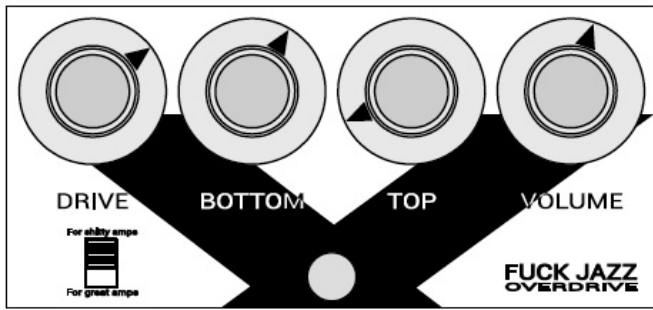
コントロール

- DRIVE 時計回りに回すとオーバードライブが深くなります。
- BOTTOM 時計回りに回すと低域歪みが増えます。
- TOP 反時計回りに回すと高域がカットされます。高い DRIVE 設定の場合はさらに高域をカットすることをお勧めします。
- LEVEL 出力レベルのコントロールです。
- SHITTY/GOOD AMP トランス回路の ON/OFF です。

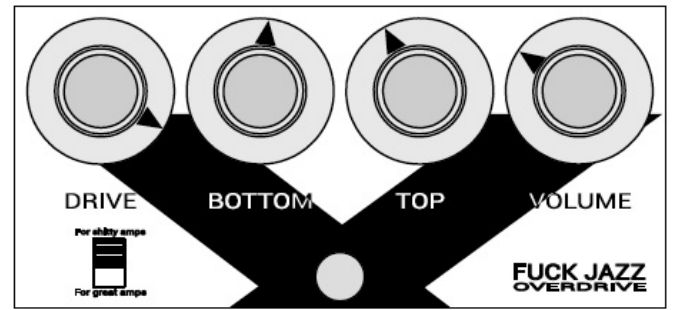


スペシフィケーション

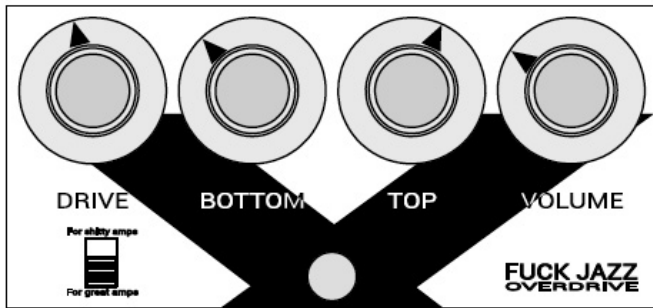
- 入力インピーダンス 1.16M Ω
- 出力インピーダンス 22k Ω
- ゲイン (Shitty モード) 15k Ω
- バイパス Class A バッファ
- 消費電流 55mA@9VDC
60mA@9VDC



SOLO Setting on crunched amp



PLEXI Setting on clean amp



Boost Setting on clean/crunch amp

PhilX :

フィル・X (Phil X、本名:Phil Theofilos Xenidis フィル・セオフィロス・セニディス) はカナダ・オンタリオ州出身のギリシャ系カナダ人のミュージシャン・ソングライター。
2013年よりロックバンド・ボン・ジョヴィの前ギタリスト、リッチー・サンボラに代わりバンドに参加。当初は正式メンバーではなかったが、2016年、ベーシストのヒュー・マクドナルドと共に正式メンバーとなった。ボン・ジョヴィの13枚目のスタジオアルバム『ディス・ハウス・イズ・ノット・フォー・セール』に、リードギタリストとして参加した。

安全のために

ご使用になる前に、本機の性能をトラブルなく十分に発揮するため、以下の説明を必ずお読み下さい。

警告：次のような場所での使用は出来る限り避けて下さい。

- ・湿度の非常に高い場所
- ・砂やほこりが多い場所
- ・台所、バスルーム、湿気の多い地下室など、水の掛かり易い場所
- ・空気の循環を妨げる場所、ヒーターの近くなど、温度が高い場所

【電源について】

DC9V または DC12V アダプターをご利用下さい。

- ※ 9V / 12C の電源は絶対に接続しないで下さい。
- ※ センターマイナス以外の極性の電源アダプターや、AC 電源を接続しないで下さい。